

令和7年度：居宅介護支援センター瑞寿苑事業報告書

- 1、 居宅サービス計画書を作成するにあたってご利用者の心身の状況や生活状況を勘案し、ご利用者やご家族の意向を尊重した上で、住み慣れた地域で自立した生活を送れるようご利用者の立場に立った居宅サービス計画書を作成し支援を行なった。
- 2、 主任介護支援専門員を中心に、随時、対応困難ケースの事例報告を行い担当者が一人に対応するのではなく複数の職員が関わるよう努め、必要時は地域包括支援センターの協力も得ながら、公正中立を確保し対応を行った。また、新規ケースについての情報の共有を行い、連携対応に努めた。
- 3、 瑞穂野地区内外の地域包括支援センターから介護予防プランの受託を積極的に受け、地域包括支援センターと協働し支援を行なった。
- 4、 様々な事情を抱えているご利用者に対して、冷静かつ適切な判断や行動がとれるよう施設内外研修へ積極的に参加し、援助技術の向上を図ると共に、各種制度や地域のインフォーマルサービスの熟知に努めた。また、定例の施設内カンファレンスを行い実践に活かした。また、ケアマネジメント技術の向上に向け、必用時に管理者による評価や助言を受けた。
- 5、 特定事業所加算算定事業所として、介護支援専門員実務研修実習生を受入れ、人材育成への協力を行なう体制を整えている。令和7年度は1名（歯科衛生士）の受け入対応を行った。

利用者利用状況

事業所：居宅介護支援センター瑞寿苑

期 間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

	要介護 利用者数	要支援 利用者数	合計人数	備 考	
				内新規利用者数	利用終了者数
4月	124名	39名	163名	3名	1名（入所1）
5月	123名	36名	159名	1名	6名（死去5、入所1）
6月	128名	35名	163名	5名	4名（死去1、入所3）
7月	125名	37名	162名	2名	5名（死去3、入所2）
8月	117名	35名	152名	2名	3名（入所3）
9月	110名	36名	146名	2名	2名（死去2）
10月	110名	38名	148名	1名	4名（死去3、入所1）
11月	108名	37名	145名	2名	2名（死去1、入所1）
12月	107名	38名	145名	0名	4名（死去2、入所2）
1月	106名	39名	145名	3名	2名（死去2）
2月	110名	39名	149名	2名	2名（死去2）
3月	106名	37名	143名	4名	2名（死去1、入所1）
計	1,374名	446名	1,820名	27名	37名